

【岡山県支部】

岡山県支部は、昭和43年7月27日、初代支部長吉田五六氏を中心に16社で設立されました。その後、小谷誼支部長になり、平成7年には31社まで増えました。しかし、時代の流れの中、平成23年は15社になっています。

このような時代ではありますが、小谷裕司支部長と15社の会員は、各種事業の推進により会員の経営の充実、技術の進歩を図り、技術活動を通じて社会資本の整備充実に寄与貢献し、この業界の社会的地位の向上を図るため、各種活動をしています。

○要望活動

地域に密着した会員企業への理解及び認知度、地質調査業の重要性の認知度の向上の為、発注者への要望活動を行っています。

- ・ 県庁各部署への要望
- ・ 県選出国会議員への要望

※要望は岡山県測量設計業協会と合同で行っています。

○広報活動

H21年度よりホームページを開設し、会員の技術や、活動した技術情報を広く公開しています。

<http://www.okayama-geo.jp/>

○講習会・セミナーの開催

会員技術者の技術力の向上を目的として各種講演会を開催、また、年6回開催される地盤工学会岡山地域セミナー後援し、最新の技術の知見拡大をはかっています。

○地盤情報配信

当協会を中心として岡山県や地盤工学会岡山地域セミナーや建築学会など11団体による協議会を設立し、岡山県のボーリングデータを中心に地盤情報をホームページで公開しています。

以下、上記の技術トピックス情報を、ご紹介いたします。

【岡山県地盤情報データベース】

協議会は、以下の目的で設立されました。

①岡山県内の地質情報（ボーリングデータ）を収集・電子データベース化した保管管理システムを構築し、データを公開することで、公共及び民間工事の建設コストの縮減や各種研究の基礎資料としての有効活用を図る。

②「岡山県地盤図」など、公共の利益に資する有効な地質情報活用の手法について、共同で調査研究

を行う。

参加11団体

- 【官】岡山県土木部技術管理課（事務局）
（財）岡山県建設技術センター（監事）
- 【学】地盤工学会中国支部岡山地域セミナー
（社）日本建築学会 中国支部 岡山支所
- 【産】（社）岡山県建築士会
（社）岡山県建築士事務所協会
岡山建築設計クラブ
（社）日本建築家協会中国支部岡山建築家の会
（社）日本建築構造技術者協会中国支部岡山地区
（社）岡山県測量設計業協会
中国地質調査業協会 岡山県支部（会長）

公開システムの選定にあたっては、複数の候補から比較検討を行った結果、実績面や今後の電子納品成果の登録に対して有利となるWeb-Titanを選定しています。

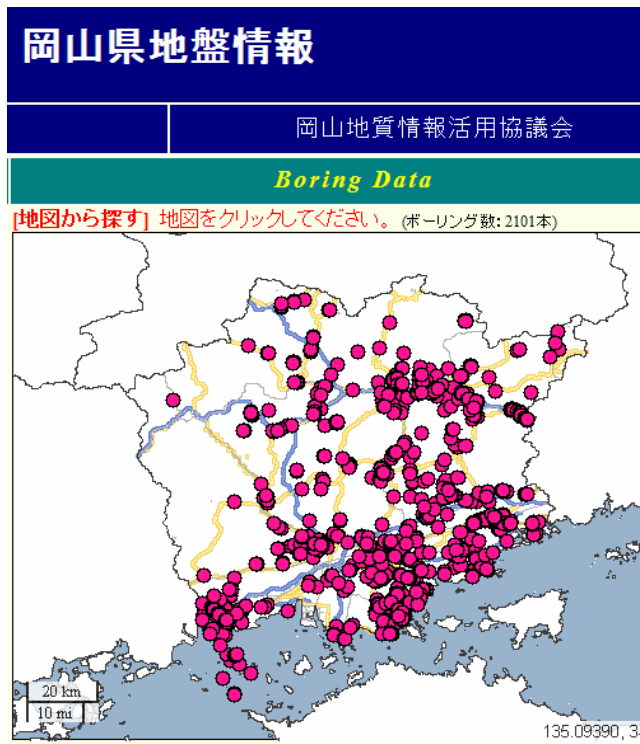


図1. 岡山県地盤情報データベース

<http://www.jiban-okayama.jp/index.php>

現段階ではスキャンした柱状図が主体になっていますが、一部はXMLファイルの閲覧が可能です。通常は地図を拡大し、ポイントをヒットすれば、左に、その情報が表示され、ダウンロードできます。また、文字検索のページでは、住所、業務名、緯度経度からの絞り込みが可能です。

また、特徴として岡山県の地質図をレイヤーとし



図2. 地質図を表示した場合

表示できる特徴があります。この地質図は故光野千春岡山大学名誉教授とその意志を引き継いだ西部技術コンサルタントプロジェクトチームが完成させたものです。

このデータベースは、「地質情報展 2009 おかやま ワクワク・発見 瀬戸の大地」などでも展示しました。



写真1. 地質情報展での公開状況

【岡山県支部技術講演会】

H21年度からは、以下のように最新の情報について研究者などから講演いただき、会員の知見を深めています。

- H21年度「地盤環境に関する最近の動向」
岡山県生活環境部 総括主幹 楠奥浩庸
「土壌汚染対策法の一部改正及び岡山県環境負荷低減条例について」
地盤環境技術センター理事 西田道夫
「調査と対策の現状と今後」
香川高等専門学校校長 嘉門雅史
「自然由来の重金属問題に関する最近の動向」

- H22年度「岡山の地盤・地質と防災」
岡山県土木部 防災砂防課長 岡克則
「土砂災害防止対策について」
岡山大学 准教授 鈴木茂之
「岡山県の地史と地盤の特徴」
岡山理科大学 教授 西村敬一郎
「岡山平野の基礎構造からみた地震災害」
- H23年度「防災・地質・地震の今を、岡山から考える」
岡山県土木部 防災砂防課長 坂藤浩造
「土砂災害防止対策と地すべり対策事業について」
岡山理科大 准教授 能美洋介
「岡山とその周辺地域の花崗岩」
岡山大学 准教授 隈元崇
「地震予測地図の読み方・考え方」



写真2. 技術講演会 会場状況
これらの技術情報については、岡山県支部のホームページで公開しています。是非、アクセスください。

<http://www.okayama-geo.jp/t-info.html>